



撮影：山本勝利さん（上川）

スーパームーン

この写真は、2月22日の19時頃、尾首の池から夜空を撮影したものだ。皆さんも、ひととき大きく明るい満月をご覧になられましたか？

“スーパームーン”とは明確な定義ではなく、月が地球に接近し大きく見える満月をさすのだそう。ちなみに、最も大きな満月は、最も小さな満月に比べて、14%視直径が大きく、30%明るく見えるそうです。こうして、尾首の空から眺めると、一段と大きく、そして池にも映って明るさも2倍になる気がします。あと、参考までに、今年一番小さな満月となるのは9月14日とのこと。「月を愛でる会」での一つの話題ができました（笑）。

こんな宇宙の壮大な“天体ショー”を見ていると、日常の悩みもちっぽけなものに思えますよね。月には、身体や心にたまった不浄なものを浄化してくれる作用があるとか。満月の夜は、空に思いを馳せることも、健康長寿の秘訣かもしれません。

立石神社楼門が落成

長い歴史に刻まれる大事業を祝う

2月10日（日）午前11時から立石神社境内において、念願の「楼門新築事業落成式」が執り行われ、52名の氏子が参列し完了

成を祝いました。

このたび完成した楼門は、総事業費551万5,280円。境内では、無事完成したことへの拜礼と、立石獅子舞保存会による祝舞、そして記念撮影が行われました。



倉時代（1214）年に、大宰府より菅原道真公の御霊を勧請し、河内宮と称したことが起源です。その後、文永元（1264）年に火災で焼失した飛天神社（承保2（1075）

年奉祀。祭神は少彦名命」と合祀。明治41年に立石神社と改称し、今に至っています。集まった氏子達は、真新しい楼門に目を細め、完成を祝いました。

その後、場所を立石自治会館に移し、祝賀会が開催されました。その席において、施工一式を請けられた株式会社ウッドプランニング代表取締役の本田富雄さん（日浦）へ、水岡自治会長より感謝状が贈呈されました（写真左）。

私たちにとって大きな悲願でもあったこの度の楼門新築。これからは、この歴史を後世に伝えていきたいですね。



第52回小田地区卓球大会

あと一歩及ばず涙

2月24日（日）、城の台体育館では、自治会対抗小田地区卓球大会が行われました。

立石自治会からは、男子2チーム、女子1チームが出場。優勝を目指して奮闘しましたがあと一歩及ばず。無冠の大会となりました。

昨年準優勝と涙を飲んだ男子団体Aクラスでは、寺村、平野との三つ巴の対戦となりましたが、いずれも敗れ、0勝2敗で屈辱の最下位。栄冠の奪還は来

年に持ち越しとなりました。男子団体Cクラスでは、初戦で本川Bに勝利しましたが、続く寺村Aに1-3と惜敗し、決勝進出にはなりませんでした。

一方、女子団体Bクラスに出場した女子チームも、2勝2敗の成績で優勝には手が届きませんでした。

個人戦でも、全てのクラスにおいて結果が出ず、無念の大会となりました。この悔しさは、きつと来年はらしませよう！



自分たちの命は自分たちで守る！

Ⅱ防災・減災をテーマに 自治会活動研究大会が開催Ⅱ

2月9日(土)午前9時から「防災・減災力を高める地域づくり」をテーマに、平成30年度自治会活動研究大会が共生館で開催され、町内41の自治会から会員ら関係者が集い、研修を深めました。

は、「よろず屋」の活動が紹介されました。この活動は、地域の困りごとを地域で解決するこれからの新しい仕組みとして注目をされています。立石自治会でも、大いに参考としたい事例でもあります。

続いて行われた

活動報告では、村前自治会、平岡自治会から防災・減災に関する取り組みが、また、小田地区を代表して中川自治会から

講演では、(一財)消防防災科学センター防災図上訓練指導員の毛利泰明(ひろあき)さんが、「地域で取り



手は遅くなる。地震では家具の倒壊も危険な要因。普段から家具が倒れても無事避難できる配置を考えて

組む防災対策、南海トラフ大地震に備える」と題してマイクを持たれました(写真中央)。

ほしい。自分が助からないと、次なる「供助」につながらない。自治会などでの防災訓練を見ていると、炊き出し訓練など、すべて予定された上で開催さ

『昨年の7月豪雨のような自然災害においては、地震と違ってある程度予測ができる。行政の避難勧告により避難するのでは遅い。空振りに終わっても、「今日は良い訓練ができた」と思い、安全なうちに

れている場合が多い。どんな状況になるかわからない中で、普段から備蓄品を確認しておくなど、自力で生き延びることがするための準備が大切である』と話されました。

平成31年 立石年賀祭のご案内

立石神社では、年賀祭を次のとおり行います。

●日時 3月24日(日)

午後1時から

●場所 神事 立石神社

直会 立石自治会館

●対象者

33歳(女性) 昭和62年生まれ

42歳(男性) 昭和53年生まれ

61歳 昭和34年生まれ

70歳 昭和25年生まれ

77歳 昭和18年生まれ
80歳 昭和15年生まれ
88歳 昭和7年生まれ
90歳 昭和5年生まれ
100歳 大正9年生まれ
※年齢は数え歳
※61歳以上は男女

神社総代より、各班長さんを通じて参加者の取りまとめ、ご案内等がありますのでよろしくお願ひします。

第13回立石まるごと春まつりのご案内

立石愛隣会では、今年も尾首の池のイベント広場において、「立石まるごと春まつり」を開催します。

いずれも午前9時頃から。荒天の場合は中止とします。また、開花状況によっては変更・中止になることがあります。

熱々の釜あげうどん、地域の特産物などを準備して皆様のご来場をお待ちしております。どうぞ、ご家族・お友達お誘い合ってお越し下さい。

また、「尾首の桜ライトアップ」も、桜の開花に合わせて行います。幻想的に湖面に映る夜桜も、ぜひお楽しみください。

●日時 3月30日(土)、31日(日)



熱々のかま揚げうどん



3月10日(日)～4月13日(土)

暮らしの情報カレンダー

各団体の行事予定をはじめ、楽しい話題、珍しい野菜や果物、面白い出来事。なんでも結構です。広報部までどしどしお寄せください。

発行/立石自治会 〒791-3505 愛媛県喜多郡内子町立石 936 番地 TEL 0892-52-2977 E-mail tateishi.j@cocoa.plala.or.jp http://www6.plala.or.jp/tateishi/

日	月	火	水	木	金	土
10	11	12 ■行政相談 / 林業センター (9:30~) 燃えるゴミ	13	14 資源ゴミ(空き缶)	15 小田中学校卒業式 燃えるゴミ	16
17	18	19 燃えるゴミ	20 小田幼稚園卒園式	21 春分の日 資源ゴミ(びん、ペットボトル外)	22 小田小学校卒業式 燃えるゴミ	23 ■立石自治会総会(決算会)
24 ■立石年賀祭 (13:00~)	25	26 燃えるゴミ	27 ■女性部総会 (19:00~)	28 燃えないゴミ	29 愛媛県議会議員選挙告示日 燃えるゴミ	30 ■立石まるごと春まつり
31 ■立石まるごと春まつり	4/1	2 燃えるゴミ	3	4 資源ゴミ(古紙)	5 燃えるゴミ	6
7 愛媛県議会議員選挙投票日	8 小田小学校入学式	9 ■行政相談 / 林業センター (9:30~) 小田中学校入学式 燃えるゴミ	10 小田幼稚園入園式	11 資源ゴミ(空き缶)	12 燃えるゴミ	13

●人のうごき (H31.3.1現在)
世帯数 89 世帯 (△1)
人口 187 人 (△1)
男 83 人 (0)
女 104 人 (△1)
() …前月比

●自治会館等掃除当番
3月 日浦
4月 天神下



今年には特に花粉症に悩まされています。花粉の飛散量は、前シーズンの夏の気温が高く、また日照時間が長いと多くなるとか。昨年の2月号でも花粉症対策について特集しましたが、なかなか効果的な方法がないですね。今年、花粉を寄せ付けない「花粉ガードスプレー」なるものを初めて購入しました。さて、その効果やいかに！(敦)

編集 幸記